

MICE施設の認定制度について

～令和2年度：MICE施設の認証制度に関する調査等業務～

リスク要因の変化

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、MICE開催時のリスクとしてテロ・自然災害に加え感染症が顕在化

→施設における感染症対策の「見える化」が必要



基準の比較困難性

- ・各国/自治体、業界団体、施設がそれぞれガイドラインや認定・認証制度を策定

→MICE主催者・参加者にとって単純比較が難しい

国際水準の感染症に関する認定を取得
施設の安全性をメッセージとして発信！

《国際的な認定制度の比較》

※報告書より抜粋

認証名	GBAC STAR	SAFEGUARD
実施団体	グローバルバイオリスク委員会 (Global Biorisk Advisory Council)	ビューローベリタス (Bureau Veritas)
取得施設数	約3,500 (約80か国)	約5,000 (約100か国)
うち、 宿泊施設	約500 主なエリア：北米 約200	約2,000 主なエリア：欧州 約1,100
うち、 MICE施設	67 エリア別：北米 67	4 エリア別：日本1 北米1 中東2
国内取得施設数	24	9
取得費用	下限500～上限15,000米ドル 施設規模により変動	約20万円 施設規模によらず一定
チェック内容	組織体制、標準作業手順書の策定、 備品・廃棄物管理、従業員教育、 継続的な管理・改善等	情報収集、従業員への周知などのソフト 面を重視。施設種類によって項目が変化。
チェック項目数	大項目：20 小項目：40～50	40～50
書類提出	あり	なし (現地監査の際に現場で確認)
現地監査	現状なし	あり (日本法人の担当者)
取得に係る言語	英語	日本語
更新期間	1年	半年

※今回の実証実験では、それぞれ特徴がある上記2つの認定制度のうち、MICE施設の取得事例が顕著なGBAC STARの取得を実施した。